

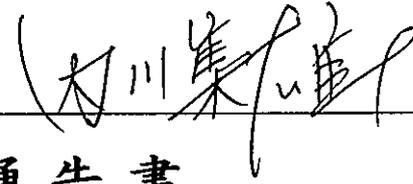
提出順	13	発言順	13	令和 2 年 11 月 25 日
				午前・午後 11 時 4 分受領

(4 枚中 No. 1)

令和 2 年 11 月 25 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 12 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	ICT化と市職員の働き方改革と職員数の考え		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

○安曇野市 97,229 人 (令和 2 年 11 月 1 日) → (10 年後の目標) 89,000 人
 縮減が進むなか、職員数も減少すると考える。多様化する市民ニーズにあって、職員の業務量が増大する。
 職員の働き方改革、生産性向上が求められ、最先端の ICT (情報通信技術) 技術活用が有効なツールとして、ICT化が進められている。

- 「第 4 次安曇野市行財政改革大綱」から
- 問
- ICT活用、BPR (ビジネス・プロセス・リエンジニアリング) 推進から職員の働き方改革、生産性向上が求められるなか、職員の働き方改革、生産性向上をどの様に進めるのか。また、行政情報化投資効果の予測をどの様に見るのか、行政情報化投資効果の検証は。
 - 職員定数どの様に変化をしていくのか、(定年 65 歳に段階的に引き上げる国家公務員法改正案が廃案となったが) 年金受給開始までの再任用職員 (会計年度職員) の考え方及び (市民から問題ありと指摘される) 年金受給再任用職員の現状と市の考え方は。

提出順	13	発言順	13	令和 2 年 11 月 25 日
				午前・午後 11 時 41 分受領

(4 枚中 No. 3) ①

令和 2 年 11 月 25 日

安曇野市議会議員 召田 義人 様

安曇野市議会議員

 ①

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 12 月定例会		
発言の方法	<input type="checkbox"/> 一問一答	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	市の譲渡した長峰荘に関する事項について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

○新型コロナウイルス感染症の経済への影響を「過去に例のない未曾有の危機」と表す声がある。新型コロナウイルス感染症の終息の目途が立たない状況下において、市の所有する施設を譲渡した民間企業である (正式名称は記さない) DH社の所有する「長峰荘」に関して伺う。

問

- 譲渡に際し現在の建物を使って 10 年間営業を続ける条件 (指定用途及び転売等の禁止)。
- 地域に貢献する提案条件 (本施設において、いきいきと健康に暮らせるまち、自然環境を大切にするまち等を提供できる体制の構築を視野に入れた提案を行うこと) を交わし、平成 31 年 4 月 1 日付にて一万円で譲渡し、一年半余月が経過した。

新型コロナウイルス感染症拡大のなか休館が続いている。利用したい (開館をして欲しい。) との強い市民の声があるが、開館の目途は立たない。

(平成 31 年 3 月 12 日経済建設委員会) DH社 (長峰荘) は「優れた企画力を持って、10 年先までも地域に貢献して、安曇野の観光にも寄与する。と市は期待した。

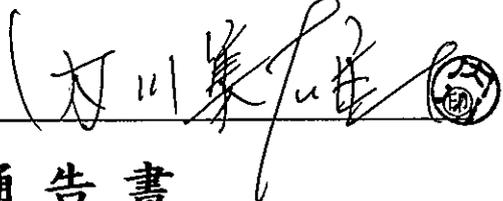
提出順	13	発言順	13	令和 2年11月25日
				午前・午後 11時41分受領

(4枚中No.3) ②

令和 2年 11月 25日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員



一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2年安曇野市議会 12月定例会		
発言の方法	<input type="checkbox"/> 一問一答	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	市の譲渡した長峰荘に関する事項について		

(新型コロナウイルス感染症がクローズアップされる前の) 民間に譲渡された長峰荘は、期待通りであったのか。

その後、コロナ禍にあつて休館が続き開館の目途が立たない状況下場合によっては、民間企業故に利益の出ない営業はしないと危惧する。

この危惧することが現実となった場合は「譲渡に際し現在の建物を使って10年間営業を続ける条件」(指定用途及び転売等の禁止)に、また、譲渡先法人に契約違反(買戻しの特約)に抵触すると考えるが、その判断は。

(コロナ禍にあつての休館期間も含め)